

女性活躍推進に優れた企業として「なでしこ銘柄」に3年連続で選定

株式会社 LIXIL グループ（以下 LIXIL グループ）はこの度、経済産業省と東京証券取引所が共同で選定する「なでしこ銘柄」に、女性活躍推進に優れた企業として選ばれました。LIXIL グループの選定は、3年連続、5回目となります。

LIXIL グループは、持続的に成長する企業を目指すうえで「多様性の尊重」を重視し、「LIXIL ダイバーシティ&インクルージョン宣言」を策定し、多様な従業員の英知や視点をイノベーションの原動力にしています。

今年度は、多様性の尊重を目的とし全世界共通の施策を展開していくグローバルダイバーシティ&インクルージョン（D&I）部を人事部門に新設したほか、国内事業を活性化するための人事プログラム「変わらないと、LIXIL」をスタートし、3つの重点テーマの一つとして「働き方を変える」を掲げ、働き方に対する意識改革や自身の新しい働き方を考えるためのさまざまな取り組みを進めています。



<LIXIL の新たな D&I に関する取り組み>

● グローバルダイバーシティ&インクルージョン部を人事部門に新設

D&I 部では、多様性を尊重する文化をさらに浸透することを目的に、グローバルな事業戦略に基づき、世界各地と連携しながら D&I 戦略を策定し、全世界共通の施策を展開していきます。

● 働き方改革の推進

LIXIL では、国内事業を活性化するための人事プログラム「変わらないと、LIXIL」をスタートし、3つの重点テーマの一つとして「働き方を変える」を掲げ、働き方に対する意識改革や自身の新しい働き方を考えるためのさまざまな取り組みを進めています。従来からのフレックスタイム制や在宅勤務制度をさらに拡大し、サテライトオフィス勤務やIT インフラの活用によるテレワークを推進しています。このほかにも、時間単位の有給休暇制度、カジュアルな服装での勤務など、時間や場所、ツールなどをより柔軟に選択できる多様な生産性の高い働き方が可能となっています。

● 女性社員のネットワーク強化

LIXIL では、女性社員のネットワークを通して、女性ならではの悩みや課題を共有、解決しています。育児と仕事の両立について意見交換するワーキングマザー向けの座談会の開催や、全国の女性営業職社員による Web 会議を利用したミーティングの実施など、社員自らが積極的に活動を行っています。また、社内 SNS の活用により社員同士がスピーディーにコミュニケーションを取ることが可能となり、性別や年齢に関わらず誰もが働きやすい職場づくりを進めています。

LIXIL グループ執行役専務 兼 CPO Jin Montesano のコメント

『多様性の尊重』を掲げる企業として、3年連続でなでしこ銘柄に選ばれたことを大変嬉しく思います。現在 LIXIL では、実力主義を加速させ、次世代の人材を育てることで経営に新たな視点やエネルギーを吹き込んでいくことを目指しています。年齢、性別、国籍などに関わらず、多様な人材を活かし、誰もが自分らしく生き生きと活躍することができるインクルージョンの文化をさらに推進することが、組織の成長そして長期的な競争力の強化につながると確信しています」

また、LIXIL グループは、2019年11月にグローバルな本社機能を一つの拠点に集約しました。5,000人

を超える従業員が在籍する新本社では、自由に席を選び仕事ができるフリーアドレスを採用し、オープンでフラットなコミュニケーションを促進しています。設計においては、全館でユニバーサルデザインを取り入れたのと同時に、障がい者就労センター「NIJI」と他の棟へのアクセスを改善することで従業員同士の交流や連携を強化しています。この他にも、新棟「HOSHI」には多様な従業員とさまざまな働き方に応える新しいコンセプトのオフィストイレ空間を新設しました。

LIXIL グループでは今後も、D&Iに関する人事施策や制度に加え、さまざまな製品やサービスを通じて多様性を尊重する文化の醸成を推進していきます。

<参考資料>

■LIXILダイバーシティ&インクルージョン宣言 について

「我々はあらゆる違いを尊重し、組織を越えたオープンで率直なコミュニケーションを大切にします。多様性から生み出される活力を起業家精神醸成の源とし、成長とイノベーションの原動力とします。」という宣言のもと、「Gender & Age」「Disability」「Family & Life」「Culture& Identity」の4つの重点領域を定め、それぞれの国や地域の課題に対して活動を行っています。

https://www.lixil.com/jp/sustainability/people/equal_opportunity.html

■「なでしこ銘柄」について

2012年より経済産業省と東京証券取引所が共同で、女性活躍推進に優れた上場企業を「なでしこ銘柄」として選定し、発表しています。「中長期の企業価値向上」を重視する投資家にとって魅力ある銘柄として紹介することを通じて、企業への投資を促進し、各社の取組を加速化していくことを狙いとしています。

■LIXILについて

LIXILは、世界中の誰もが願う豊かで快適な住まいを実現するために、日々の暮らしの課題を解決する先進的なトイレ、お風呂、キッチンなどの水まわり製品と窓、ドア、インテリア、エクステリアなどの建材製品を開発、提供しています。ものづくりの伝統を礎に、INAX、GROHE、American Standard、TOSTEMをはじめとする数々の製品ブランドを通して、世界をリードする技術やイノベーションで、人びとのより良い暮らしに貢献しています。現在約75,000人の従業員を擁し、世界150カ国以上で事業を展開するLIXILは、生活者の視点に立った製品を提供することで、毎日世界で10億人以上の人びとの暮らしを支えています。

LIXILなどのブランドを展開する、株式会社LIXILグループ（証券コード: 5938）は、2019年3月期に1兆8,326億円の連結売上高を計上しています。

LIXILについて： www.lixil.com/jp、 <https://www.facebook.com/lixilcorporation/>